

<問い合わせ先>

政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付

参事官(国際担当)

TEL: 3581-8939 FAX: 3581-8653

科学技術関係大臣会合について

平成 20 年 10 月 7 日

内 閣 府

10月5日、国立京都国際会館で、世界31カ国が参加する「科学技術関係大臣会合」を開催し、地球規模問題の解決に向けた科学技術国際協力の在り方等について意見交換を行った。

同大臣会合においては、地球規模の課題の解決に向けて科学技術によって何ができるのかという視点から、世界規模の課題と科学技術との関係、開発途上国における人材育成、先進国とアフリカ諸国との協力関係を高めるための科学技術国際協力の在り方等について、参加各国間で意見交換を行った結果、参加各国は、以下の内容の認識を共有した。

- ① 気候変動による温暖化対策等の我々が直面している地球規模の課題を理解し、これらの課題の適切な解決策を生み出すために科学技術が果たす役割が大きいこと。しかしながら、科学技術の知が地域的に偏在し、1つの国・地域だけでは解決できない課題が多いことから、今まで以上に各国間の科学技術協力を格段に強化することが重要であること。
- ② 開発途上国の発展と繁栄に果たす科学技術力の重要性と開発途上国からの期待にかんがみ、先進国が開発途上国との間の科学技術協力のパートナーシップを構築することに一層の努力を図ること。
- ③ アフリカ諸国等の開発途上国の持続可能な発展のためには、開発途上国自らの科学技術力を高める努力が不可欠であり、このことは先進国との協力をより効果あるものとするためにも必要であること。

また、先進国が、これまでの科学技術協力の経験を共有しつつ、先進国と開発途上国間での科学技術協力が発展途上国のニーズを踏まえて進められることが重要であること

野田科学技術政策担当大臣は、従前から科学技術分野において二国間での協定、あるいは、特定のプロジェクトによる科学技術協力が行われてきたが、地球温暖化問

題等の課題は一国、または二国間で解決できる問題ではなく、多くの国々が協調して科学技術により問題解決に向けて取組むことが必要であり、二国間、多国間でのさまざまな形での政策対話の機会を充実させていくべきであるとの発言があった。

最後に、野田大臣は、我が国としても、本年は初めての G8 科学技術大臣会合を主催した。本日の会合の成果も今後の国際的な場における検討に活かし、今後とも、先進国と開発途上国との政策対話等、科学技術外交の推進に積極的に取り組んでいく旨発言があった。

科学技術関係大臣会合出席者(平成20年10月5日(日))

<大臣>

	国名	氏名	役職
1	アルバニア共和国	ファトス・ベヤ	文部科学大臣
2	アルゼンチン	リノ・バラニャオ	科学技術・生産革新大臣
3	ブルガリア	ダニエル・ヴァルチェフ	教育科学大臣
4	カメルーン	マデレーヌ・チュエント	科学技術革新大臣
5	エジプト	ハニー・M. ヒラール	高等教育兼科学研究大臣
6	エリトリア	セメレ・ルッソ	教育大臣
7	ハンガリー	モルナール・カーロイ	科学技術政策・研究開発担当大臣
8	インド	カピル・シバル	科学技術兼地球科学大臣
9	日本	野田 聖子	科学技術政策担当大臣
10	ケニア	サリー・チェブネックティチ・コスゲイ	高等教育・科学技術大臣
11	レソト	モテツォワ・メツィン	通信・科学・技術大臣
12	マリ	マリナム・フランティエ・ディアロ	通信・先端技術大臣
13	モザンビーク	ヴェナンシオ・S・マツィンゲー	科学技術大臣
14	パキスタン	アタ・ラーマン	首相科学技術顧問、高等教育委員長
15	フィリピン	エストリラ・アラバストロ	科学技術庁長官
16	シンガポール	チュアン・ポー・リム	科学技術研究庁(A*STAR)長官
17	スペイン	クリスティーナ・ガルメンディナ・メンディサバル	科学・イノベーション大臣
18	スーダン	イブラヒム・アフマド・オマル	科学技術大臣
19	スイス	マウロ・デルアンブロージオ	内務省文部科学技術庁長官
20	タンザニア	ピーター・ムソツラ	通信科学技術大臣
21	タイ	ウツティポーン・チャイセーン	科学技術大臣
22	チュニジア	ラズ・ハール・ブウニ	高等教育・学術研究・テクノロジー大臣

<代理>

23	ブルキナファソ	マキシム・ソメ	科学研究・高等教育省大臣補佐 技術教育・職業訓練担当
24	イスラエル	デイヴィッド・メンドロビッチ	科学技術省技監
25	マラウイ	エフレム・ゼフナス・チリマ	駐日マラウイ共和国大使館 参事官
26	マレーシア	ハジ・ファディラ・ハジ・ユソフ	科学技術イノベーション副大臣
27	モロッコ	アフメッド・シャミ	商工業・新技術大臣
28	ルワンダ	エミール・ルワマシラボ	駐日ルワンダ共和国大使館 特命全権大使
29	セルビア	スネジャナ・パヨビッチ	科学技術開発省副大臣
30	アメリカ	ニナ・フェドロフ	国務長官付科学技術顧問
31	ベトナム	ル・ディ・ティエン	科学技術省副大臣

<ゲスト・スピーカー>

1	メキシコ	マリオ・モリーナ	カリフォルニア大学サンディエゴ校教授
2	ケニア	カレストス・ジュマ	ハーバード大学教授